

大分類 9 司法・警察・消防



司法

- ここに掲載した数値は、立川簡易裁判所及び立川区検察庁より提供された司法に関するものです。
- ・立川簡易裁判所の数値は、管内（立川市、府中市、昭島市、調布市、国分寺市、国立市、狛江市、東大和市、及び武蔵村山市の9市の行政区）のものであります。
- ・立川区検察庁の数値は、管内（区域は立川簡易裁判所管内と同じ）のものであるため、重大事件など地方検察庁において扱う事件は計上されていません。

1表 民事事件の処理状況の推移

年	民事事件総数			民事訴訟事件			督促事件			過料事件		
	新受	既済	未済	新受	既済	未済	新受	既済	未済	新受	既済	未済
平成28	4,795	4,827	386	1,101	1,115	286	1,672	1,675	13	1,091	1,091	0
平成29	4,800	4,714	472	1,213	1,141	358	1,777	1,766	24	887	887	0
平成30	4,747	4,816	403	1,145	1,215	288	1,771	1,767	28	865	865	0
令和元	4,644	4,518	529	1,174	1,141	321	1,739	1,734	33	799	717	82
令和2	4,082	4,184	427	854	912	263	1,487	1,491	29	987	1,013	56

資料：立川簡易裁判所

注：民事訴訟事件とは、通常訴訟事件、少額訴訟事件、少額訴訟判決に対する異議申立事件、手形・小切手訴訟事件および再審（訴訟）事件をいう。

2表 調停事件等の処理状況の推移

年	調停事件			その他の事件		
	新受	既済	未済	新受	既済	未済
平成28	207	209	70	724	737	17
平成29	199	216	53	724	704	37
平成30	160	150	63	806	819	24
令和元	177	168	72	757	760	21
令和2	127	147	52	627	621	27

資料：立川簡易裁判所

3表 検察事件の処理状況の推移

年	受理			既済				未済
	総数	旧受	新受	総数	起訴	不起訴	その他	
平成28	8,660	18	8,642	8,620	3,876	3,410	1,334	40
平成29	8,372	40	8,332	8,330	3,902	3,411	1,017	42
平成30	7,581	42	7,539	7,541	3,678	2,973	890	40
令和元	6,924	40	6,884	6,884	2,983	3,009	892	20
令和2	5,622	20	5,602	5,582	2,510	2,379	693	40

資料：立川区検察庁

4表 刑事事件の処理状況の推移

年	刑事訴訟事件			略式・交通即決事件			その他の事件		
	新受	既済	未済	新受	既済	未済	新受	既済	未済
平成28	7	10	1	3,842	3,949	0	4,120	4,120	0
平成29	11	7	5	3,851	3,851	0	4,087	4,087	0
平成30	12	14	3	3,614	3,571	43	4,611	4,610	1
令和元	8	9	2	2,930	2,937	36	4,499	4,499	1
令和2	5	6	1	2,478	2,474	40	4,228	4,228	1

資料：立川簡易裁判所

注1：数値は、立川簡易裁判所管内のものである。

注2：「刑事訴訟事件」とは、通常第一審及び再審事件をいう。

注3：「その他の事件」とは、刑事訴訟、略式及び交通即決事件以外の事件をいう。

警察

●ここに掲載した数値は、警視庁及び立川警察署から提供された犯罪等に関するものです。

・数値は、立川警察署管内（立川市（上砂町6丁目、上砂町7丁目（残堀川を除く）を除く）、国立市）で発生したものです。

1表 刑法犯罪種類別認知件数の推移

罪種	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年		
総数	2,927	2,640	2,408	2,117	1,578		
凶悪犯	殺人	2	3	4	2	1	
	侵入強盗	殺人	0	0	0	0	0
		傷人	0	0	0	0	0
	強盗	強姦性交等	0	0	0	0	0
		普通	2	0	1	0	0
	強侵入	殺人	0	0	0	0	0
		傷人	1	1	0	1	0
		強姦性交等	0	0	0	0	0
		普通	2	1	4	1	1
	放火	2	0	0	2	1	
強姦性交等	1	1	5	3	2		
粗暴犯	凶器準備集合	0	0	0	0	0	
	暴行	62	51	76	64	62	
	傷害	57	36	59	63	40	
	傷害致死	0	0	0	0	0	
	脅迫	8	4	8	4	10	
犯	恐喝	5	3	8	2	1	
窃盗犯	侵入窃盗	164	113	91	71	68	
	非侵入窃盗	2,067	1,866	1,692	1,485	1,042	
	うち) 乗り物盗	1,189	1,033	979	767	546	
知能犯	詐欺	107	127	135	110	81	
	横領	3	1	3	1	1	
	偽造	6	7	4	4	5	
	汚職	0	0	0	0	0	
犯	背任	0	1	0	0	0	
風俗犯	賭博	0	0	0	0	0	
わいせつ犯	強制公然・物	強制	9	8	17	12	7
		公然・物	1	1	2	4	3
その他	占有離脱物横領	121	83	75	63	69	
	うち) 自転車占脱	107	65	58	46	54	
他の刑罰	公務執行妨害	10	7	11	10	9	
の刑罰	住居侵入	28	12	20	16	11	
刑罰	盗品等	2	1	0	1	1	
法	器物損壊等	261	305	186	192	159	
犯	その他	6	8	7	6	4	

資料：警視庁総務部文書課「警視庁の統計」より

2表 犯罪少年（刑法犯）の罪種別検挙人員の推移

罪種		平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	
総数		109	90	45	51	44	
凶 悪 犯	殺人	0	0	1	0	0	
	強盗	0	0	2	0	0	
	放火	0	0	0	0	0	
	強制性交等	0	0	1	0	0	
粗 暴 犯	凶器準備集合	0	0	0	0	0	
	暴行	1	1	2	3	1	
犯	傷害	2	4	4	5	5	
	脅迫	0	0	0	2	0	
	恐喝	0	0	0	0	0	
窃 盗 犯	侵入窃盗	4	4	1	1	2	
	非侵入窃盗	71	53	22	23	25	
知 能 犯	詐欺	0	2	4	5	1	
	横領	0	0	0	0	0	
	偽造	0	0	0	0	0	
風 俗 犯	賭博	0	0	0	0	0	
	わい せつ	強制	0	0	0	0	1
		公然	0	0	0	0	0
		物	0	0	0	0	0
そ の 他	盗品等	3	0	0	0	0	
	占有離脱物横領	24	20	7	10	8	
	その他	4	6	1	2	1	

資料：警視庁総務部文書課「警視庁の統計」より

3表 保護取扱状況の推移

年	総数	迷い子	精神錯乱	負傷・病人	自殺企図	その他
平成28	494	351	62	9	26	46
平成29	576	431	67	15	18	45
平成30	622	424	104	13	30	51
令和元	702	484	100	16	33	69
令和2	617	453	86	11	26	41

資料：警視庁総務部文書課「警視庁の統計」より

4表 特殊詐欺の状況の推移

年	合計										阻止事案	
	オレオレ詐欺		架空請求詐欺		還付金詐欺		その他の詐欺					
	認知 件数	被害額 (万円)	認知 件数	被害額 (万円)	認知 件数	被害額 (万円)	認知 件数	被害額 (万円)	認知 件数	被害額 (万円)	認知 件数	被害額 (万円)
平成28	26	9,780	20	8,640	5	1,040	1	100	0	0	19	4,290
平成29	47	16,150	31	11,740	8	3,740	8	670	0	0	17	1,240
平成30	49	5,220	37	3,610	8	1,200	4	410	0	0	25	1,280
令和元	44	10,444	20	8,567	4	75	15	1,451	5	352	9	560
令和2	35	5,130	25	4,438	7	409	2	198	1	85	18	9,735

資料：警視庁立川警察署

注1：被害額は約（相当額）で、単位は万円。

注2：各被害額は端数処理を行っているため、総額は一致しない。

5表 防犯相談取扱状況の推移

年	総数	防犯相談	家事相談	民事相談	その他
平成28	1,551	507	557	125	362
平成29	1,881	737	466	158	520
平成30	2,293	1,021	586	206	480
令和元	2,459	1,054	775	160	470
令和2	2,111	935	622	146	408

資料：警視庁立川警察署

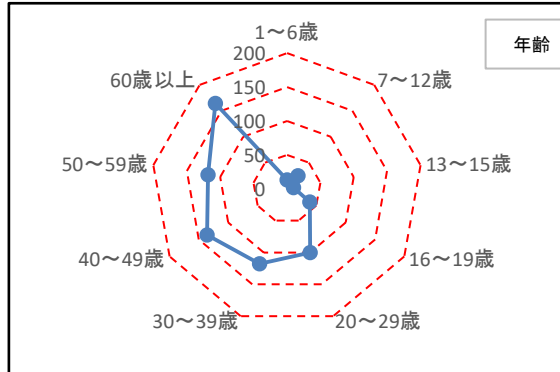
注1：取り扱い数については、立川警察署として取り扱った件数

注2：内訳については手集計

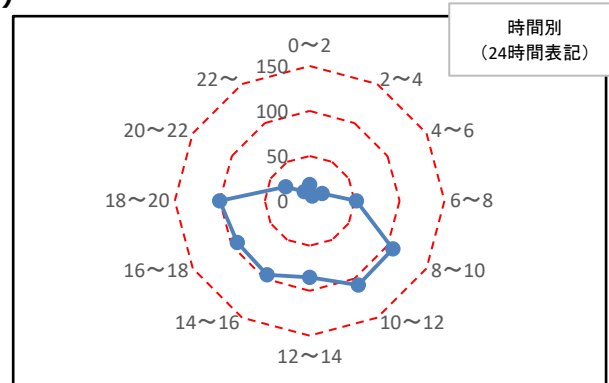
交通災害

- ここに掲載した数値は、立川警察署等から提供された交通事故に関するものと立川市所管課の交通に関するものです。
- ・警視庁及び立川警察署から提供された資料の数値は、立川警察署管内（立川市、国立市）で発生したものです。

◆交通事故発生状況（年代別及び発生時間帯別）



●「2表 年齢別交通事故死傷者数」より作図



●「3表 交通事故時間帯別発生状況」より作図

1表 交通事故発生件数と死傷者数の推移

年	発生件数	死者	負傷者		
			総数	重傷者	軽傷者
平成28	866	2	1,029	3	1,026
平成29	964	5	1,122	10	1,112
平成30	977	1	1,105	12	1,093
令和元	926	1	1,063	76	987
令和2	646	3	720	22	698

資料：警視庁総務部文書課「警視庁の統計」より

注1：交通事故とは、道路交通法第2条第1項第1号に規定する道路上において、車両、路面電車及び列車の交通によって起こされた人の死亡又は負傷を伴う事故（人身事故）並びに物損事故をいう。ただし、本表では人身事故のみを計上した。

注2：死者とは、交通事故発生から24時間以内に死亡した人、重傷者とは交通事故により加療日数が1か月(30日)以上の負傷をした人、軽傷者とは交通事故により加療日数が30日未満の負傷をした人をそれぞれいう。

2表 年齢別交通事故死傷者数

令和2年

年齢	総数	死亡	重傷	軽傷
総数	723	3	22	698
1~6歳	13	0	0	13
7~12歳	25	0	0	25
13~15歳	10	0	1	9
16~19歳	39	0	0	39
20~29歳	100	0	2	98
30~39歳	118	0	1	117
40~49歳	136	0	2	134
50~59歳	118	1	4	113
60歳以上	164	2	12	150

資料：警視庁立川警察署

3表 交通事故時間帯別発生状況

令和2年

時間帯	発生件数	死者数	重傷者数	軽傷者数
総数	723	3	22	698
0～2	18	0	1	17
2～4	6	0	2	4
4～6	16	0	1	15
6～8	52	1	3	48
8～10	107	0	3	104
10～12	108	0	3	105
12～14	85	0	2	83
14～16	95	0	1	94
16～18	93	2	3	88
18～20	100	0	3	97
20～22	31	0	0	31
22～	12	0	0	12

資料：警視庁立川警察署

4表 交通安全施設の設置状況

令和3年3月31日現在

名称	数量	名称	数量
歩道設置（m）	112,593	スクールゾーン設置（か所）	97
駐車場状況表示板（基）	0	道路標識（基）	3,175
赤色回転灯（基）	20	街路灯（基）	12,485
道路反射鏡（基）	2,136	横断歩道橋（基）	5
防護さく（m）	54,685		

資料：まちづくり部道路課

5表 交通災害共済加入者数と見舞金支払状況の推移

各年度末現在

年度	加入者数			加入率 （%）	会費収入額 （千円）	見舞金		会費に対する 支払率（%）
	総数（人）	Aコース （1,000円）	Bコース （500円）			件数（件）	支払額 （千円）	
平成28	35,121	8,973	26,148	19.5	19,344	110	10,550	54.5
平成29	34,576	8,666	25,910	19.0	18,898	115	9,560	50.6
平成30	33,480	8,296	25,184	18.3	16,365	139	11,210	68.5
平成31	32,565	7,962	24,603	17.7	15,757	127	11,890	75.5
令和2	31,829	7,604	24,225	17.3	15,224	91	7,240	47.6

資料：市民生活部生活安全課

注1：Aコースは、掛金が年額1,000円で支払い見舞金額が最高で300万円のもの。

注2：Bコースは、掛金が年額500円で支払い見舞金額が最高で150万円のもの。

消 防

- ここに掲載した数値は、東京消防庁及び稲城市消防本部から提供された消防に関するものです。
- ・東京消防庁から提供された資料の数値は、立川市で発生したものです。

1表 火災件数状況の推移

年・月	火災件数								り災 世帯数	焼損床 面積 (㎡)	損害見積額 (千円)	火災による死傷者数		
	総数	建物					建物外					総数	死者	傷者
		総数	全焼	半焼	部分焼	ぼや	車両等	その他						
平成28	44	37	2	1	5	29	2	5	31	305	41,727	8	2	6
平成29	79	58	1	0	4	53	5	16	31	197	52,201	15	2	13
平成30	66	53	4	1	8	40	2	11	59	644	139,202	22	0	22
令和元	50	36	0	1	6	29	2	12	12	91	29,603	7	2	5
令和2	57	33	0	1	1	31	2	22	18	542	113,037	8	1	7
1月	11	4	0	0	0	4	0	7	4	0	9	1	0	1
2月	1	1	0	0	0	1	0	0	1	0	45	0	0	0
3月	8	4	0	0	0	4	1	3	2	0	246	2	0	2
4月	2	2	0	1	0	1	0	0	1	500	89,306	0	0	0
5月	4	2	0	0	0	2	0	2	2	0	58	0	0	0
6月	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
7月	1	1	0	0	0	1	0	0	1	0	10	0	0	0
8月	3	2	0	0	0	2	1	0	1	0	154	0	0	0
9月	5	4	0	0	0	4	0	1	1	0	8	2	0	2
10月	3	3	0	0	1	2	0	0	0	42	21,904	0	0	0
11月	4	2	0	0	0	2	0	2	2	0	9	1	0	1
12月	14	7	0	0	0	7	0	7	3	0	1,289	2	1	1

資料：東京消防庁立川消防署

注1：「全焼」＝建物の70%以上を焼損したもの又はこれ未満であっても残存部分に補修を加えても再使用できないもの。

注2：「半焼」＝建物の20%以上70%未満を焼損したもの。

注3：「部分焼」＝全焼、半焼及びぼやのいずれにも該当しないもの。

注4：「ぼや」＝建物の10%未満を焼損した場合でかつ焼損表面積が1㎡未満のもの又は収容物のみを焼損したもの。

注5：損害見積額は端数処理を行っているため、総額は一致しない。

2表 消防職員と消防車両の配置状況

令和3年3月31日現在

区分	職員 数・ 団員 数	消 防 車 両																	
		総 数	ポ ン プ 車	大 型 化 学 消 防 車	タ ク シ ョ ウ 車	資 材 搬 送 車	査 察 広 報 車	八 丁 車	指 揮 車	救 助 車	人 員 輸 送 車	照 明 電 源 車	貨 物 車	指 揮 隊 車	救 急 車	う ち 非 常 用 車 両			
		数	数	数	数	数	数	数	数	数	数	数	数	数	数	数			
消防署	258	24	3	10	2	0	0	0	0	3	1	1	0	1	1	0	1	6	1
消防団	302	11	0	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

資料：東京消防庁立川消防署・立川市市民生活部防災課

3表 原因別火災状況の推移

年	総数	放火	たばこ	ガステーブル等	電気コンロ	電気ストーブ	コンセント	マッパ	モーター	差し込みプラグ	花火	大型ガスコンロ	大型ガスレンジ	溶接器	コード	たき火	火のついた紙	火遊び	蛍光灯	石油ストーブ等	電気冷蔵庫	風呂がま	ロウソク	その他
平成28	44	7	5	8	1	2	1	1	0	0	0	3	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	14
平成29	79	16	14	5	4	3	2	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	28
平成30	66	11	6	4	0	1	1	0	0	1	0	1	0	0	1	1	0	0	0	3	0	0	1	35
令和元	50	11	9	0	1	0	2	0	0	3	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	22
令和2	57	16	6	4	0	0	1	0	0	1	0	0	1	3	1	0	0	0	0	0	0	0	1	23

資料：東京消防庁立川消防署

4表 消防水利現況の推移

各年度末現在

年度	総数	消火栓			防火水槽・貯水池等								
		総数	公設	私設	総数	防火水槽	貯水池・池	受水槽	プール	河川	給水塔	溝	兼用貯水槽
平成28	2,968	2,124	2,006	118	844	757	12	23	36	5	1	9	1
平成29	3,011	2,168	2,058	110	843	756	12	23	36	5	1	9	1
平成30	3,022	2,166	2,062	104	856	769	12	23	36	5	1	9	1
平成31	3,078	2,166	2,062	104	912	815	17	22	38	5	1	13	1
令和2	3,083	2,169	2,072	97	914	817	17	22	38	5	1	13	1

資料：市民生活部防災課

注：消防水利に指定されているもの。

5表 覚知別火災発生状況の推移

年	総数	119番	110番	加入電話	かけつけ	事後聞知	火災報知器	その他
平成28	44	25	2	0	0	17	0	0
平成29	79	48	3	1	0	27	0	0
平成30	66	28	4	1	0	32	0	1
令和元	50	20	5	0	0	25	0	0
令和2	57	17	2	0	0	38	0	0

資料：東京消防庁立川消防署

6表 救急活動状況の推移

年	救急出場件数															救護人員
	総数	交通事故	火災	運動競技	自然災害	水難事故	労働災害	一般負傷	自損行為	加害	急病	転院搬送	医師搬送	輸器材送等	その他	
平成28	11,251	794	47	81	0	1	73	1,927	71	110	7,409	622	1	31	84	10,015
平成29	11,831	793	59	81	0	10	73	2,114	69	110	7,630	743	14	5	130	10,587
平成30	12,110	733	58	83	0	5	69	2,158	77	115	8,002	686	12	3	109	10,951
令和元	11,963	702	47	72	0	8	71	2,164	67	92	7,974	638	10	2	116	10,703
令和2	10,717	558	38	62	0	7	62	2,018	70	62	7,086	609	9	3	133	9,414

資料：東京消防庁「東京消防庁統計書」より

7表 救助活動状況の推移

年	救助出動件数						救助人員
	総数	火災	交通	機械	建物・工作物	その他	
平成28	377	1	57	2	302	15	308
平成29	388	2	55	4	309	18	296
平成30	379	1	46	2	319	11	303
令和元	355	4	36	3	310	2	208
令和2	355	0	32	3	306	14	283

資料：東京消防庁立川消防署

8表 26市別火災状況

令和2年

市名	発生件数（件）	建物・火災件数	焼損床面積（㎡）	損害額（千円）	死傷者（人）
総数	947	596	5,310	1,056,619	178
八王子市	147	84	1,597	343,037	31
立川市	57	33	542	113,037	8
武蔵野市	32	23	302	20,857	3
三鷹市	53	40	149	28,519	8
青梅市	36	20	132	36,029	4
府中市	39	27	373	78,154	14
昭島市	23	16	85	2,395	4
調布市	53	41	126	48,598	11
町田市	103	59	460	49,612	22
小金井市	24	20	340	35,671	7
小平市	40	25	90	24,150	8
日野市	31	21	38	11,152	7
東村山市	35	25	193	27,609	7
国分寺市	20	16	33	41,791	5
国立市	13	7	-	1,661	5
福生市	19	12	340	60,597	9
狛江市	7	6	-	310	-
東大和市	16	7	71	19,837	4
清瀬市	17	13	65	11,403	3
東久留米市	23	12	30	5,677	3
武蔵村山市	14	12	30	8,116	4
多摩市	38	24	48	30,895	2
稲城市	15	5	-	43	1
羽村市	14	7	19	7,517	2
あきる野市	30	10	174	34,858	2
西東京市	48	31	73	15,094	4

資料：東京消防庁電子図書館「令和3年版火災の実態」

資料：稲城市のみ稲城市消防本部